2019年度　伊保っ子のやくそく

1.　学校に来るとき・家に帰るとき・休むとき

○登校班で並んで、７時５０分～８時１０分に登校する。
○決められた通学路を守って登校する。
○忘れ物をしても家に取りに帰らない。
○学校を休むときは、連絡帳を届けてもらう。
○下校をするときは、必ず友だちと帰る。（１人では帰らない）
○西門を通って登下校する人はアスファルトの上を通る。
○南門を通って登下校する人は伊保丸とタイヤの向こう側を通る。
（雨の時は水がたまるので歩道を通る）
○特別な事情がないかぎり東門からの出入りはしない。
○先生にも友だちにも元気よく、気持ちのよいあいさつをする。

2.　学習のきまり

○学習の始まりと終わりは、きちんとあいさつする。
○名前を呼ばれたら、元気よく「はい」と返事をする。
○相手の方を見て話を聞く。
○時と場にふさわしい正しい言葉づかいをする。
○正しい姿勢でいすに座る。
○席を離れるときはいすを入れる。

3.　学校内での過ごし方

○ろう下・階段は右側通行し、静かに歩く。
○クラスで移動するときは、静かに並んでいく。
○本館中央階段は来賓用のため、子どもだけで使わない。
○はきもののかかとをきちんとそろえる。

○体育館周りのコンクリート部分は上靴で歩く。
○傘はひもで巻いて、傘立てに立てる。
○休み時間は決められた場所で遊ぶ。
○一輪車は決められた場所で使う。（アスファルトの上で）
○ボールを使った遊びは運動場の南側でする。
（職員室らせん階段よりも向こう・アスファルトから離れた所）

4.　身だしなみ

○登下校のときは、必ず制服・帽子を着用する。（衣替えの期間をのぞく）
○学校の中では基本的に制服を着て過ごす。
※制服を脱ぐ場合は、必ず名札を付ける。（体操服の場合はよい）
○制服から中の服を出さない。（フードやジャージの袖・裾）
○カラフルすぎる服や髪飾りなどは着用しない。（華美な装飾物はつけない。）
○必要以上に大きいサイズやだぼだぼの服など、運動の妨げになるような服は着用しない。
○冬は、手袋やマフラーなどをつけてきてもよいが、華美でない物に限る。
（教室まで着けて来てよい。教室から着けて帰ってよい。）
○学校に来てからは手袋やマフラーなどは着けない。（休み時間や体育は手袋可。）
○髪型を整える。（茶髪、パーマ禁止　一部分だけが長すぎないように）

5.　持ち物

○学校に必要のない物は持ってこない。
（お金・おかし・キーホルダー・メモ帳・携帯電話・色ペン等）
○持ち物には名前を書く。
○ランドセルや筆箱に不必要な物を付けない。
○筆箱の中身を整える。（筆箱は中身が入る程度の大きさ・缶ペン不可）
・鉛筆（５～６本程度、必要以上は持ってこない。シャーペン不可）
※１、２年生はＢか２Ｂのみ。３年生以上は筆圧に応じて。
※鉛筆やキャップに飾りのある物は持ってこない。
・赤鉛筆・赤ペン（３色ペン不可、単色のみ）
※１・２年生は赤鉛筆のみ（書き方の学習のため）
※３～６年生は赤ペンを使ってもよい。
※ただし、赤ペンはボールペンタイプのみ。マジックタイプは不可。
・学用品（消しゴム、定規、下じき、色鉛筆等）は学習の妨げにならない物を使う。（学習に集中できない物や他の子の興味をひく物は不可）
○道具袋の中身を整える。（ぶらさげても床に着かないようにする）
・はさみ　　・のり　　・セロテープ
※ホッチキスは必要な時のみ持ってくる
○ノートは学年で決められた物を持ってくる。（華美でない物）
○ハンカチ、ティッシュは毎日持ってくる。名札をつける。
○健康上、特別に必要な物がある場合は家の人に連絡をしてもらってから持ってくる。

6.　家に帰ってから

○放課後、学校で遊べる時間を守る。
（４月～９月は午後６時まで・１０月～３月は午後５時まで）
○放課後、学校に遊びに来る場合でも、お菓子・ジュースは持ってこない。
○自転車は、掲揚柱前か、体育館前にきれいに並べて置く。
○放課後、遊びに来るときは東門を使わない。（正門、西門のみ）
○子どもだけで危険な場所には行かない。（海・川・用水路・線路等）
○子どもだけで危険な遊びをしない。（火遊び・エアガン等）
○友だち同士で物（ゲームやカード等）やお金の貸し借りをしない。
○外出するときは「行き先」「帰る時刻」を家の人に伝える。
○子どもだけで校区外に行かない。
○子どもだけで用がないのにコンビニやスーパーなどお店には行かない。
○公園ではルールを守って遊ぶ。
○近くに車のある所や空き地では遊ばない。
○知らない人には、絶対についていかない。
○危ない目にあったときは「子ども１１０番の家」や近くの家に助けを求める。